

計画の名称	1 栄町における公共水域の水質保全の推進（防災・安全）																
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）					交付対象	栄町										
計画の目標	下水道整備を行い町民の、安全、安心、快適な暮らしを実現し、良好な生活環境を目指すと共に、効果的、効率的な維持管理及び運転を行い、公共水域の水質改善や自然環境を保全する。																
計画の成果目標（定量的指標）	①処理場長寿命化計画に基づく更新達成率を0%（H23）から80%（H27）に増加する。 ②中継ポンプ場更新工事進捗率を20%（H23）から40%（H27）に増加させる。 ③重要な幹線管渠の耐震化率を8%（H23）から80%（H27）に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値					備考						
						当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)									
① 処理場における長寿命化更新達成率 更新済み処理設備数（箇所）／5箇年で工事を実施すべき処理設備数（箇所）						0%	40%	80%									
② 中継ポンプ場更新工事達成率 更新済みポンプ場数（箇所）／工事を実施すべきポンプ場総数（箇所）						20%	40%	40%									
③ 管渠耐震化整備率 5箇年の整備済延長（m）／5箇年の整備計画延長（m）						8%	71%	80%									
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,019.0百万円	A	1,009.0百万円	B	0	C	10.0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)		9.9%						
事後評価（中間評価）																	
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																	
事後評価（中間評価）の実施体制						事後評価（中間評価）の実施時期											
「栄町公共下水道事業に係る社会資本総合整備計画の評価に関する要綱」に基づき実施						平成29年3月 公表の方法 町ホームページに掲載											
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
A1-1-3	下水道	一般	栄町	直接	-	汚水	改築	安食中央汚水幹線（地震対策）	L=1,040m φ1,000mm管更生	栄町						206 168	総合地震
A1-1-4	下水道	一般	栄町	直接	-	処理場	改築	栄町終末処理場改築	監視制御設備更新	栄町						143 142	長寿命化支援制度
A1-1-5	下水道	一般	栄町	直接	-	処理場	改築	栄町終末処理場改築(長寿命化)	汚泥処理施設（ボイラ付属機器）	栄町						8 8	長寿命化支援制度
A1-1-6	下水道	一般	栄町	直接	-	処理場	改築	栄町終末処理場改築(長寿命化)	沈砂池設備改築（機械・電気）	栄町						404 405	長寿命化支援制度
A1-1-7	下水道	一般	栄町	直接	-	処理場	改築	栄町終末処理場改築(長寿命化)	水処理施設改築（機械・電気）	栄町						51 42	長寿命化支援制度
A1-1-8	下水道	一般	栄町	直接	-	ポンプ場	改築	竜角寺中継ポンプ場改築	機械・電気	栄町						192 191	長寿命化支援制度
A1-1-9	下水道	一般	栄町	直接	-	処理場	改築	栄町終末処理場改築(長寿命化)	長寿命化計画策定	栄町						5 5	長寿命化支援制度
合計																1009 961	
A2 港湾事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
小計																	
合計																	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
合計																	

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
C-1-3	下水道	一般	栄町	直接	—		下水道BCP（総合地震）	調査・計画策定	栄町						10.0 1.7	総合地震
											合計	10.0 1.7				
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					
C-1-3	下水道の総合的な地震対策計画を策定し、大規模地震時の下水道機能を確保する。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況											
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・指標①については、改築更新を行ったことにより目標値を達成した。栄町終末処理場のライフサイクルコストの最小化を図ることが可能となりました。</li> <li>・指標②については、改築更新を行ったことにより目標値を達成した。竜角寺中継ポンプ場のライフサイクルコストの最小化を図ることが可能となりました。</li> <li>・指標③については、目標値は未達成ではあるが重要幹線の耐震化を推進したことにより、地震災害による被害軽減の効果が期待できます。</li> </ul>									
II 定量的指標の達成状況	指標①（処理場における長寿命化更新達成率）	最終目標値	80.0%	目標値と実績値に差が出た要因							
		最終実績値	80.0%								
	指標②（中継ポンプ場更新工事達成率）	最終目標値	40.0%	目標値と実績値に差が出た要因							
		最終実績値	40.0%								
	指標③（管渠耐震化更新率）	最終目標値	80.0%	目標値と実績値に差が出た要因	5カ年で1,040m予定していましたが、予算上の理由により738mの整備となりました。整備完了済距離（738m）/ 整備完了予定距離（1,040m）=70.96%≒71.0% 残り302mは、H29以降実施していきます。						
		最終実績値	71.0%								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）											
3. 特記事項（今後の方針等）											
<p>老朽化した処理場、中継ポンプ場を計画的に長寿命化を行うことにより、ライフサイクルコストの最小化及び施設の持続的な管理・運営を図る。</p> <p>また、重要幹線の耐震化を行い、地震災害による被害の軽減化を図る。</p>											